

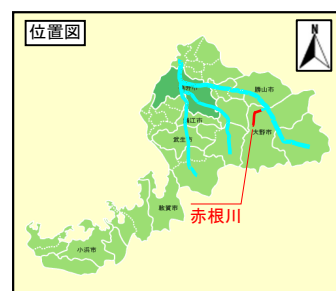
九頭竜川水系上流部ブロック河川整備計画の変更について

「九頭竜川水系上流部ブロック河川整備計画」を変更し、赤根川の治水計画を見直します

【 赤根川 計画変更の概要 】

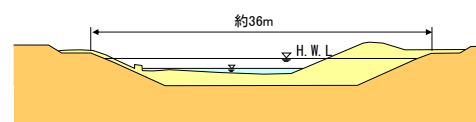
現在の計画

「概ね 50 年に 1 回程度の確率で発生する降雨」による洪水を安全に流下させるため、河道拡幅と河床掘削（現況河床より深く掘下げ）を約 4,400m にかけて行う計画です。

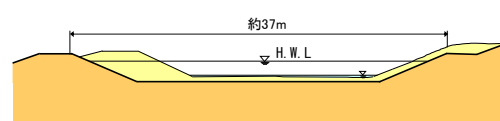


横断面図（イメージ）

①-① 清滝川との合流点から 2.1km 付近



②-② 清滝川との合流点から 4.9km 付近



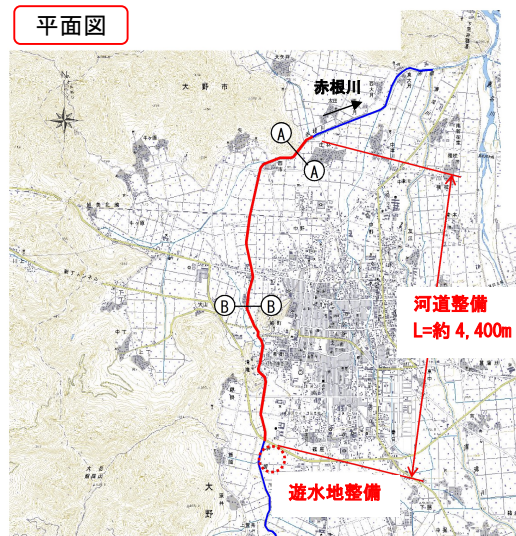
計画見直しの背景

- ・気候変動に伴う降雨量や洪水発生頻度の変化など想定していた計画降雨の傾向が変化している。
- ・赤根川に水位計が設置された後（H9 年設置「大橋水位局」）、実測値が蓄積されてきている。
- ・地下水の河川への流出抑制に配慮した整備手法が求められている。

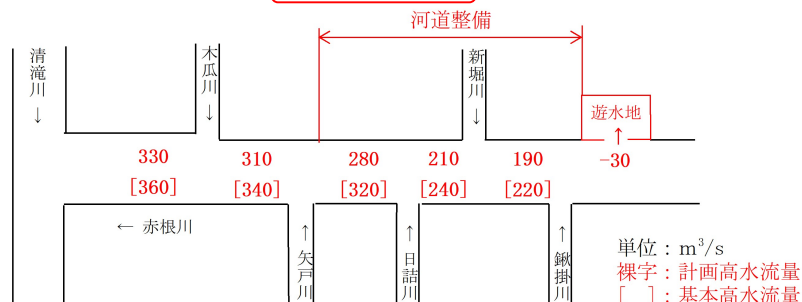
計画の変更

気候変動の影響を考慮した「概ね 50 年に 1 回程度の確率で発生する降雨」による洪水を対象とし、流量は実測値を参考に設定します。また、河道拡幅に合わせ、地下水の河川への流出抑制に配慮し、現況河床を掘り下げない計画に変更します。さらに、河道整備区間の上流に遊水地を整備します。

平面図

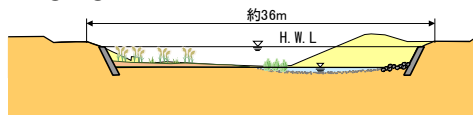


計画流量配分



横断面図（イメージ）

①-① 清滝川との合流点から 2.1km 付近



②-② 清滝川との合流点から 4.9km 付近

